

宮崎の産婦人科医療及び看護の発展を目指す

【キーワード：産婦人科、周産期医療、婦人科医療 】

領域・氏名

専門基礎（看護人間学II）教授／ 川越 靖之

概要

宮崎大学産婦人科で30年間臨床、研究を行ってきました。看護大学では、その研究の継続とともに看護の立場からの研究も行います。それらの研究の還元により宮崎県の産婦人科医療の発展、看護のレベルアップに寄与します。

具体的な内容

宮崎大学及び関連施設とともに県レベルでのデータの集積、分析を行います。

特に宮崎県は婦人科医療の遅れが顕著で、2022年度からはHPVワクチンの勧奨再開等大きな動きがあります。一方、周産期医療は全国トップレベルを維持しており、婦人科及び周産期のデータを県立看護大学の立場から集積、分析します。

これらの生きたデータを学生に還元し臨床に強い看護師の育成に役立てます。

information

毎年、宮崎県産婦人科医会主催のセミナー等において産科、婦人科関連の講演を行ってきました。産婦人科医療全般についての出張講演は可能です。